

市交際費の支出状況



令和2年4月分

支出種別	区分	件数	金額(円)
弔慰	今月分 累計	3 3	36,500 36,500
見舞い	今月分 累計	0 0	0 0
御祝	今月分 累計	0 0	0 0
賛助	今月分 累計	0 0	0 0
激励金	今月分 累計	0 0	0 0
接遇	今月分 累計	0 0	0 0
会費	今月分 累計	0 0	0 0
その他	今月分 累計	0 0	0 0
合計	今月分 累計	3 3	36,500 36,500

※くわしくは市のホームページに掲載しています

問い合わせ 総務課 秘書係
☎75-2115

市長コラム

「流言は知者に止まる」

世界中に新型コロナウイルスによる感染者が増加し、持病を持っている人や高齢者に限らず、肺炎で亡くなる人が後を絶ちません。感染を防ぐためには、うがいや手洗いなどの予防策が大事だといわれています。

感染拡大に伴い、マスクやティッシュペーパーの買い占めが行われ、多くの人の不安が急激に膨らみました。人の弱みに付け込んで、マスクを高額で転売する人もおり、心の貧しさを感じました。今から50年程前にもオイルショックで、トイレトペーパーの

tomoni ikiru

買い占め騒ぎがありました。デマ（流言）が拡散して人心の不安を、生活に悪影響をおよぼしました。今回の件も同様に、デマが多くあつたのも事実です。

表題は「根拠のないうわさは次から次へと伝えられるが、判断力のある知者のところに来ると、そこで検証されて他の人には伝えられない」という意味です。情報がネットを通じてリアルタイムに広がり、その真偽を確かめるのも難しいかもしれません。しかし、一度立ち止まって真実かどうかを考える時間を持てば、振り回されることはないと思います。こういう危機的な状況であるからこそ、冷静な態度と正しい判断が必要だと思っています。

社会教育指導員 木村博重

Message for citizen



市長コラム



新型コロナウイルス感染症の近況と対策等について述べます。

4月16日に全国に出された緊急事態宣言は、その後、39県で解除、5月21日には関西2府

1県が解除となり、首都圏の1都3県と北海道はもう一息で、

5月末に再判断される模様です。解除により、通常の暮らしに

戻る期待が高まります。しかし感染リスクはゼロではなく、

3密（密閉・密集・密接）を避け、マスク着用、不要不急外出自粛

などの継続が必要です。一人ひとりの行動が自身と家族や大

切な人を救い、皆を救う要です。

この状況への支援策として、市は16項目、総額1億7,800

万円の独自支援を行います。内容は本号4・5面を参照下さい。

（5月中に完了予定の除菌液無償配布、妊婦等へのマスク配布

などは省略しています。）

政府からの1人10万円の特別定額給付金は5月下旬から

一人ひとりの行動が皆を救う

市長 横尾俊彦

5月21日 記

支給開始です（申請は8月12日まで）。市内で活用されれば、地域経済の振興にもなります。よろしく願います。

休校の続いた学校は5月14日に再開し、学校に子どもたちが戻りました。普通に通学できる有難さ、友達や先生の大切さ、子どもたちの存在が張り合いになること等に感謝です。未来に向け、大いに学び大いに成長してほしいと願っています。

感染症の厳しい状況下で尽力される医師・看護師ほか医療職の皆様改めて感謝を捧げます。その働きは日々欠かさない安心の礎です。皆様の対応で、多くの人々が救われています。ご苦勞をおかけしますが引き続きよろしくお願いします。今後はこの感染症との共存と対処が必要とも感じます。感染予防を確実にしつつ、免疫力を維持して健康を保ち、明日に向かって進みましょう。